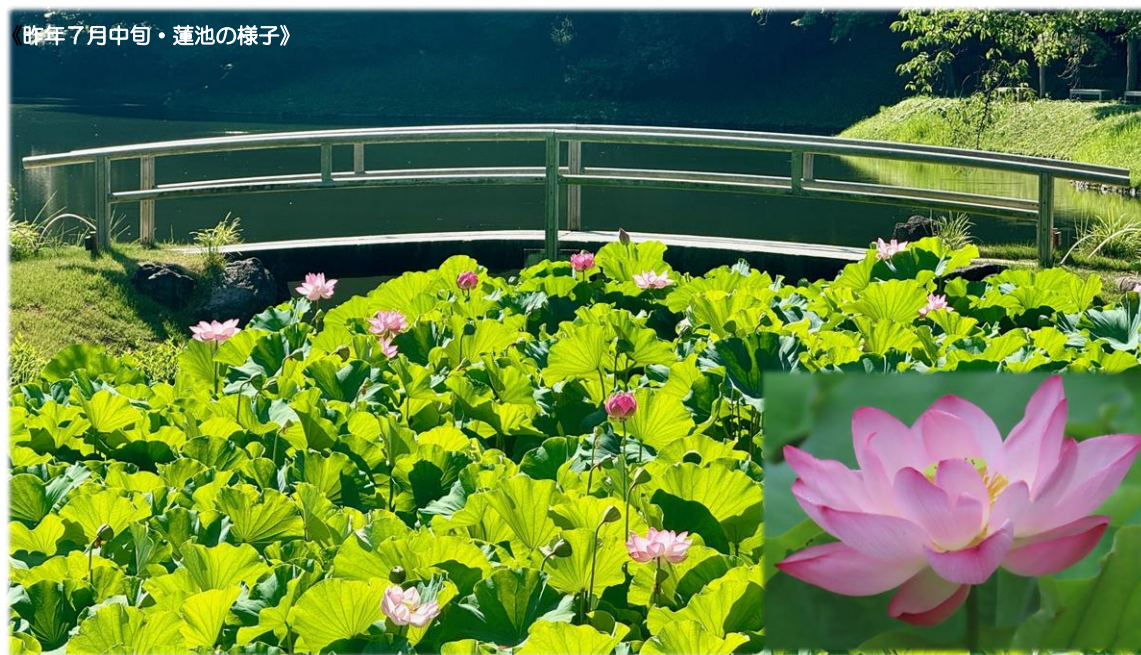


# 夏の庭園で、朝を味わう

昨年7月中旬・蓮池の様子》



## 『避暑散歩』のススメ②

暑い季節になりましたが、園内には、木陰や水辺など、他より涼しく感じていただける場所がたくさんあります。『避暑散歩』で、自然の風を感じてみませんか？そこで今回は、「木曽路」をご案内します。

作家・島崎藤村が小説『夜明け前』の冒頭で、“木曽路はすべて山の中である。(省略)一筋の街道はこの深い森林地帯を貫いていた。”と書いている木曽路は、江戸時代の五街道のひとつ「中山道」の別称、または一部といわれています(現在の長野県塩尻市から岐阜県中津川市周辺)。

江戸時代に造られた当園内は、江戸(東門側)を出発して、木曽路を抜け、琵琶湖(大泉水)を見ながら、京都(西門側)までの旅気分を味わっていただけるようにも造られています。

丸石と切り石を並べた「延段(のべだん)」が続く園内の「木曽路」は、唐門の先から始まります。“深い森林地帯”を表現するように、一年中、頭上を高木が覆い屋でも薄暗く仕立てられており、暑い日でも、ここに来るとス〜ッと汗が引く感じがする場所です。また、近くには木曽の名所・寝覚めの床に見立てた小さな「寝覚めの滝」があり、流れ落ちる水音が聴覚からも“涼”を感じさせてくれます。

木曽路を含め、園内は勾配があります。歩き易いお履き物でお越しください。



雨の季節が終わると、夏も本番！園内の夏を彩るハス(蓮)は、例年、7月中旬から、西門近くの蓮池で薄桃色の花数を増やします。

また、東門を入ってすぐ、内庭の池では白いスイレン(睡蓮)をご覧いただけます。ハス、スイレンともに早起きが大好き。お昼ごろには閉じてしまいますので比較的涼しい午前中にお楽しみください。(開花状況は、当園公式ホームページやX(旧Twitter)お電話などで、ご案内をしています)

なお、自然に囲まれた園内では、これからの季節、蚊が寄ってくることもありますので、散策の際は、肌の露出が少ない服装や、虫よけスプレーのご用意もお願いします。

## 和傘と一緒に夏の思い出

夏の庭園散策、みなさまに熱中症予防をしていただけよう、小石川後樂園を含む都立9庭園では、今年も下記の期間、和傘の貸出をいたします(当園では西門、東門にご用意)。

和傘と一緒に素敵な夏の思い出写真もお撮りください。

期間：7月11日(土)～9月27日(日)  
(9時～17時、開園時間内)

※雨天の場合、貸出はありません

※数に限りがあります

また、当園では園内でお使いいただける団扇(うちわ)の貸出(西門、東門にご用意)もいたします。

夏を愉しむ和の小物たち、日本の伝統をどうぞ！

## 庭園ガイドツアー休止のお知らせ

「庭園のことが良くわかる！」と、みなさまにご好評の庭園ガイドツアーですが、ご来園のみなさまや、ガイドボランティアさんたちの安全を考慮して、今年も高温が予想されている7月・8月は、休止にさせていただきます。

なお、9月も気温の状況により休止になる場合もございます。みなさまの、ご理解とご協力をお願いいたします。

かわら版

小石川後樂園

第185号

令和8年  
7月10日  
発行

### お得な年間パスポート

- 小石川後樂園用●  
一般:1,200円  
65歳以上:600円
- 都立9庭園用  
一般:4,000円  
65歳以上:2,000円

公式X(旧Twitter)やHPでは、園内の開花状況や見どころ、催事情報などを、随時ご案内中！

X(旧Twitter) @korakuenGarden



HP「公園へ行こう！」



9庭園Instagram

